

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	杉山 晃子
2. 研究課題名	アトピー性皮膚炎に対するデュピルマブの効果発現に関連する因子についての検討
3. 研究の概要	<p>【研究の対象者について】 2018年4月から2022年9月までに当院でアトピー性皮膚炎に対して注射薬を導入した患者さんを対象とします。</p> <p>【研究の方法について】 研究対象者の全身療法開始時の診療情報とその後の治療経過を診療記録から検討します。治療効果と合併症との関連、副作用などの診療情報を集計し、全身療法の治療効果、治療発現、副作用を明らかにします。</p> <p>重症のアトピー性皮膚炎の全身療法の一つに注射の治療がある。注射薬のアトピー性皮膚炎に対する治療効果は非常に高いですが、効果発現までの期間には個人差があります。非常に高価な薬剤であり、効果発現に影響する因子については明らかにしたい情報です。 アレルギー疾患を複数もつ患者さんも少なくありません。 今回、私たちは注射薬についての最適な使用方法や効果が出た時の薬剤中止の基準、長期安全性などについて検討するとともに、その効果に関連する患者さんの合併症（特にアレルギーに関連する合併症）について解析したいと考えています。これらの情報は、患者さんに最適かつ安心して治療を受けていただくための重要な情報になると思われまます。</p>
(個人情報の利用の目的)	研究期間(データ収集期間) 2024年3月31日まで
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容:性別、生年、年齢、身長、体重、初診年月、初発年齢、全身療法開始日時、皮疹スコア、自覚症状スコア、QOLスコア、、血液データ(CBC,TARC,IgE)、既往症、合併症、副作用</p> <p>対象診療期間 2018年4月から2022年9月まで</p>
5. 使用する検体	
6. 病名	アトピー性皮膚炎

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)